

第2回 電気システムセキュリティ特別技術委員会
議事録（案）

日 時 : 平成24年 5月16日 (水) 14時00分～16時00分

場 所 : 東京トラック事業保健会館 4階第2会議室

出席者 : 大西委員長, 栗原副委員長, 徳田委員 (A 部門代表), 原口委員 (B 部門長), 安田委員 (C 部門長),
小島委員 (C 部門代表), 松井委員 (C 部門代表), 野田委員 (E 部門代表), 桂幹事 (敬称略)

配付資料

資料2-1 電気システムセキュリティ特別技術委員会での検討にあたって (メモ)

議事概要

1 前回議事録の確認 (大西委員長)

平成24年3月12日に開催された前回委員会の議事録 (案) について確認された。

2 活動内容の確認

2-1 電気システムセキュリティ特別技術委員会での検討にあたって (栗原副委員長)

資料2-1に基づいて本特別技術委員会で検討すべき事項の洗い出しについて下記のように説明があった。

- ・工学システムのセキュリティ (信頼性) 確保のための信頼性設計の分類
 - ・想定内
 - ・フォールト・トレラント
 - ・フェイル・セーフ
 - ・フェイル・ソフト
 - ・想定外
 - ・供給側と需要側の機器やシステムの信頼性設計の考え方
 - ・復旧の考え方
 - ・供給側と需要側で電気システムのセキュリティのマッチング (システムサイドと需要家サイドの協調のあり方)
 - ・論点
 - 1) 電気システムセキュリティで扱う範囲について
 - 2) 電気システムのセキュリティ確保の構図は
 - ・セキュリティ低下要因 (原因)
 - ・設計 (工学)
 - ・マネジメント
- の3つからなるが, どういった対象分野で検討するか

大西委員長より, 特別技術委員会のアウトカムについても検討が必要であり, システムセキュリティに関して電気学会の立場から考え方や実施事項について発信するというのが重要であろうとの意見が出された。

2-2 検討事項

2-2-1 アウトカムや本委員会で取り扱う内容に関して
各委員より下記のような意見が出された。

・大西委員長：

無限にセキュリティを上げることはできないため、一般の方にどこまで責任を持つか・検討を行っているかというところを明確にして提言する。

・栗原副委員長：

電気利用システムの故障に関して供給側が原因で故障したケースであれば検討が行える。

・徳田委員（A部門）：

スマートコミュニティは重要であり、悪意のある行為に対してセキュリティを構築すべきかを考える必要がある。ネットワークを制御するためには、オープンな環境下からフィードバック信号をいかに確保すべきが重要である。想定外のマネジメントを設計内にどのように含めていくかを検討すべきである。

・原口委員（B部門）：

送配電の中では提言が難しい。既存のものに関する解説に止まってしまうのではないかな。

・安田委員（C部門）：

検討事項のスタートとして電力供給を取り扱うのは良いのではないかな。今後広げていけると良い。

・小島委員（C部門）：

扱う範囲を広げていくとするのであれば、利用システムとして需要家のビル・工場を含めるべきであろう。

・松井委員（C部門）：

サービスを与える方と受ける方があるような双方向性のあるシステムや、一方的なシステムがあり、どのようにサービスを継続させるかが重要である。制御系はクローズドな環境でないとセキュリティの確保が難しいため、ITは使うがインターネットは使えない。

・野田委員（E部門）：

事業を行うメーカーに検討事項についてヒアリングを行うのも良いのではないかな。電気学会としてはカバーしきれていない部分についてオリジナリティある提言を行う。

2-2-2 総合的検証に関して

今後、下記のような進め方で進んでいくことが確認された。

- ・これまでに行われている信頼性設計の哲学・思想について整理する。
- ・既存のシステムセキュリティで良かった部分、うまくいっている部分について検証を行う。
- ・これ以上超える部分にはコストがかかるということを明確にする。
- ・新しいスマートコミュニティのようなシステムには、このようなシステムセキュリティが必要であるという提言を盛り込む。

今後、電気システムセキュリティ確保の構図に基づいて、各部門で貢献できる内容について議論してもらうこととした。

A部門：新しいスマートコミュニティを想定した原因部分（電磁妨害、EMC対策など）について検討を行う。

B部門：供給側で考える電気の品質低下に関するシステムセキュリティ主体に検討を行う。

C部門：システム機能のコントロール、情報セキュリティなどについて検討を行う。

D部門：産業インフラ関連を中心に検討を行う。

E部門：医療、センサにおける新しいセキュリティや省エネルギーについて検討を行う。

次回開催：第3回 委員会：平成24年 7月30日（月）14：30～16：30予定
自動車会館 1階会議室